

帝塚山大学心理学部心理学科  
カリキュラム・マップ(2023(令和5)年度)(案)

授業科目	ディプロマ・ポリシー				
	<p>心理学部心理学科は、本学部の課程を修め、所定の単位の修得と必修等の条件を満たすとともに、以下の知識・能力・資質等を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与します。そのために、本学部のアセスメントプラン(アセスメント・ポリシー)を策定します。</p> <p>1. &lt;専門的知識と技能&gt; 心理学や関連領域の専門的知識と技能を修得し、応用することができる。</p> <p>2. &lt;知識や技能の活用&gt; 人間・社会の諸問題を心理学的観点から理解しつつ、必要な情報を整理し、その環境や人との関係性に応じて柔軟に対処することができる。</p> <p>3. &lt;主体的な意識と態度&gt; 心理学の知識や技能の修得とその活用を通して、自らの目標をもち、その実現のために主体的に学ぶことができる。</p> <p>4. &lt;多様なコミュニケーション&gt; 心理学の学修において培った諸能力を用いて、さまざまな境遇にある人々を共感的に理解し、協働することができる。</p> <p>5. &lt;社会人としての自立&gt; 社会人としての自覚と責任感をもち、人間・社会の抱える諸問題に対して適切な行動ができる。</p>				
	共感力	理解力	分析力	応用力	解決力
心理学基礎演習Ⅰ	◎	○			○
心理学基礎演習Ⅱ	◎	○			○
心理学概論Ⅰ		◎			○
心理学概論Ⅱ		◎			○
心理学統計法Ⅰ		○	◎		○
心理学統計法Ⅱ		○	◎		○
心理的アセスメント		○	◎		
心理学研究法		◎	○		○
心理学実験Ⅰ		◎	○		○
心理学実験Ⅱ		◎	○	○	○
臨床心理学概論		◎			○
心理学のための情報処理Ⅰ		○	◎		
心理学のための情報処理Ⅱ		○	◎	○	
日常生活の心理学	○	◎	○	○	
アニマルセラピー	○	○			◎
アニマルセラピー演習	◎			○	○
発達心理学Ⅰ		◎			○
発達心理学Ⅱ		◎			○
発達心理学Ⅲ		◎			○
教育・学校心理学		◎			○
障害者・障害児心理学		◎			○
感情・人格心理学		◎			○
パーソナリティ心理学		◎			○
カウンセリング論(心理学的支援法)	○	◎			○
産業カウンセリング	○	◎			○
グループ・アプローチ	◎			○	○
地域支援と心理学	○	◎		○	○
公認心理師の職責		◎		○	○
心理演習Ⅰ	◎	○	○	○	○
心理演習Ⅱ	◎	○	○	○	○
心理実習Ⅰ	◎	○	○	○	○
心理実習Ⅱ	◎	○	○	○	○
心理療法論	○	◎	○		
表現療法論	○	◎	○		
精神医学(精神疾患とその治療)		◎			○
福祉心理学	○	◎			○
社会・集団・家族心理学	○	◎			○

帝塚山大学心理学部心理学科  
カリキュラム・マップ(2023(令和5)年度)(案)

授業科目	ディプロマ・ポリシー				
	共感力	理解力	分析力	応用力	解決力
	心理学部心理学科は、本学部の課程を修め、所定の単位の修得と必修等の条件を満たすとともに、以下の知識・能力・資質等を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与します。そのために、本学部のアセスメントプラン(アセスメント・ポリシー)を策定します。 1. <専門的知識と技能> 心理学や関連領域の専門的知識と技能を修得し、応用することができる。 2. <知識や技能の活用> 人間・社会の諸問題を心理学的観点から理解しつつ、必要な情報を整理し、その環境や人との関係性に応じて柔軟に対処することができる。 3. <主体的な意識と態度> 心理学の知識や技能の修得とその活用を通して、自らの目標をもち、その実現のために主体的に学ぶことができる。 4. <多様なコミュニケーション> 心理学の学修において培った諸能力を用いて、さまざまな境遇にある人々を共感的に理解し、協働することができる。 5. <社会人としての自立> 社会人としての自覚と責任感を持ち、人間・社会の抱える諸問題に対して適切な行動ができる。				
社会心理学		◎			○
親密な関係の心理学	○	◎			○
産業・組織心理学		◎			○
消費者行動論		◎			○
交通心理学		◎			○
司法・犯罪心理学		◎			○
健康・医療心理学Ⅰ		◎			○
健康・医療心理学Ⅱ		◎		○	○
知覚・認知心理学		◎			○
学習・言語心理学		◎			○
学習と行動		◎			○
比較認知心理学		◎		○	○
神経・生理心理学		◎			○
スポーツ心理学		◎			○
メンタルトレーニング論		◎		○	○
心理学統計法Ⅲ			◎	○	○
心理学統計法Ⅳ			◎	○	○
外書講読Ⅰ(心理学)		◎			○
外書講読Ⅱ(心理学)		◎		○	○
心理学特別演習Ⅰ		◎			
心理学特別演習Ⅱ		◎			
医学一般(人体の構造と機能及び疾病)		◎			○
関係行政論		◎			○
ボランティア論	○	◎			○
心理ボランティアⅠ	◎			○	○
心理ボランティアⅡ	◎			○	○
社会学Ⅰ		◎			○
社会学Ⅱ		◎			○
コミュニケーション論Ⅰ		◎			○
コミュニケーション論Ⅱ		◎			○
法学		◎			○
経済学		◎			○
社会福祉概論		◎			○
特別講義(キャリア形成1)		◎			○
特別講義(キャリア形成2)	○	◎	○		○
特別講義(社会と時事問題・基礎)		◎			
特別講義(社会と時事問題)		◎			

帝塚山大学心理学部心理学科  
カリキュラム・マップ(2023(令和5)年度)(案)

授業科目	ディプロマ・ポリシー				
	<p>心理学部心理学科は、本学部の課程を修め、所定の単位の修得と必修等の条件を満たすとともに、以下の知識・能力・資質等を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与します。そのために、本学部のアセスメントプラン(アセスメント・ポリシー)を策定します。</p> <p>1. &lt;専門的知識と技能&gt; 心理学や関連領域の専門的知識と技能を修得し、応用することができる。</p> <p>2. &lt;知識や技能の活用&gt; 人間・社会の諸問題を心理学的観点から理解しつつ、必要な情報を整理し、その環境や人との関係性に応じて柔軟に対処することができる。</p> <p>3. &lt;主体的な意識と態度&gt; 心理学の知識や技能の修得とその活用を通して、自らの目標をもち、その実現のために主体的に学ぶことができる。</p> <p>4. &lt;多様なコミュニケーション&gt; 心理学の学修において培った諸能力を用いて、さまざまな境遇にある人々を共感的に理解し、協働することができる。</p> <p>5. &lt;社会人としての自立&gt; 社会人としての自覚と責任感をもち、人間・社会の抱える諸問題に対して適切な行動ができる。</p>				
	共感力	理解力	分析力	応用力	解決力
特別講義(SPI初級基礎)		◎			
特別講義(SPI初級実践)		◎		○	
特別講義(SPI対策基礎)		◎			
特別講義(SPI対策実践)		◎		○	
特別講義(企業研究)		◎	○	○	
特別講義(心理学検定対策)		◎	○		
特別講義(論文作成Ⅰ)		◎	◎	◎	○
特別講義(論文作成Ⅱ)		◎	◎	◎	○
ゼミナールⅠ	○	◎	○	○	○
ゼミナールⅡ・卒業研究	○	◎	◎	◎	○